情報公開文書　（単施設用）

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	18261
課題名	**エプステイン・バール（EB）ウイルス関連胃癌の臨床病理学的検討**
研究期間	倫理審査承認後から 2020 年 12 月 31 日
研究の対象	研究対象 2008年1月から2018年12月の間に，旭川医科大学第３内科で胃癌の検査および治療をうけた患者さんで以下のいずれかに該当するもの ・胃手術がなされたもの ・内視鏡的治療がなされたもの
利用する試料・情報の種類	■診療情報（詳細：患者の性，年齢，生年月日，家族歴，基礎疾患，嗜好歴，内服歴，ヘリコバクター・ピロリ感染診断，EB ウイルス感染診断，血液検査所見，内視鏡検査所見，治療，病理組織所見，追加治療，通院治療歴，最終経過等） ■手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：切除胃癌標本 詳細：EBV 感染の有無，免疫染色） □血液 □その他（　　）
研究の意義、目的	本研究は，EB ウイルス関連胃癌の頻度を明らかにしてその臨床病理学的特徴を解析することを目的としています．ＥＢウイルス関連胃癌に対する治療の差別化をはかり，将来的に胃癌患者の予後改善を期待するものです．
研究の方法	旭川医科大学で治療された胃癌の患者さんの保存病理標本を用いて組織学的検討を行い，EB ウイルス関連胃癌の臨床的な特徴について統計学的に解析します．
その他	本研究では，株式会社日立ハイテクノロジーズと共同研究契約を交わし，研究機器の無償貸与と研究試薬の提供を受けて実施されています．本研究の利害関係については旭川医科大学利益相反審査委員会の審査と了承を得ています．また，本研究の経過を定期的に旭川医科大学利益相反審査委員会へ報告等を行うことにより，研究者と企業の利害関係について適正にマネジメントし、公平性を保ちます．
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい．ご希望があれば，他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲で，研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また，試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません． 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 旭川医科大学第３内科　田邊裕貴 電話：0166-68-2462（直通）FAX：0166-68-2469 研究責任者：田邊裕貴（旭川医科大学　第３内科　講師）